

平成 20 年 2 月 15 日

福島第一・第二原子力発電所の敷地内および周辺陸域における
地質・地盤調査の作業実施状況について（その 4）

当社では、先の新潟県中越沖地震の発生を踏まえ、福島第一・第二原子力発電所において、これまでの地質調査を補完しさらに知見を拡充するために、平成 20 年 1 月 8 日より、両原子力発電所の敷地内および周辺陸域の地質・地盤調査を専用の車（起震車等）を使用して実施しております。

現在、予定している 5 つの調査ルート*のうち、福島県新地町から宮城県丸森町の国道 113 号線の調査ルートにおいて作業を実施しておりますが、作業は順調に進んでおり、2 月 21 日までに作業が終了する見通しです。

引き続き、宮城県山元町から宮城県角田市の県道 244 号線の調査ルートについて、作業を実施する予定です。

作業にあたりましては、道路の片側交互通行や、近隣にお住まいの皆さまには若干の振動や騒音が発生することとなり、何かとご迷惑をおかけいたしますが、安全第一に細心の注意を払って作業いたします。

以 上

* 5 つの調査ルート

【作 業 終 了】

- ・福島第二原子力発電所から楢葉町上繁岡付近
- ・福島第一原子力発電所から大熊町野上付近
- ・南相馬市鹿島区内

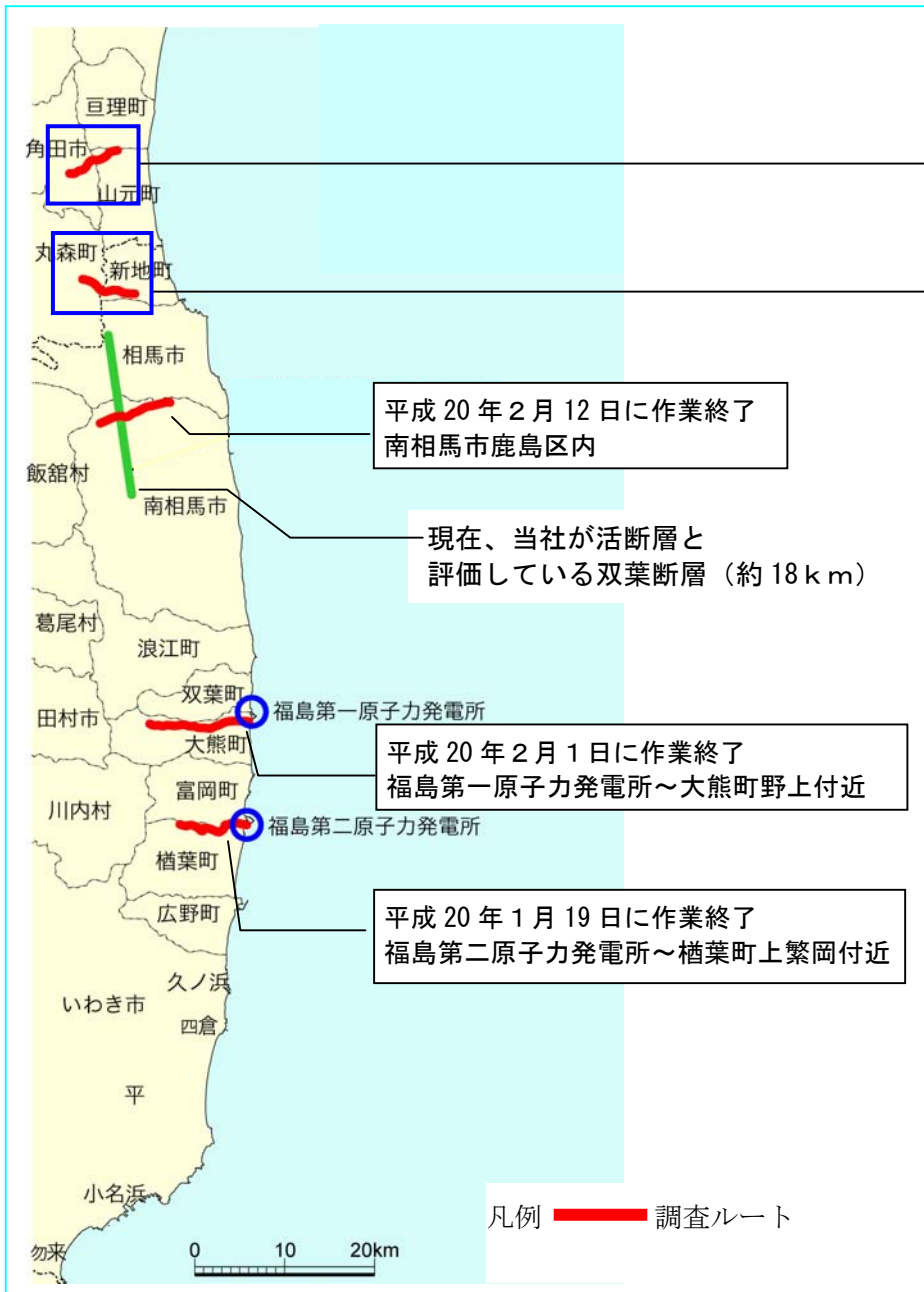
【現 在 作 業 中】

- ・福島県新地町から宮城県丸森町（2 月 13 日から 2 月 21 日）

【作 業 実 施 予 定】

- ・宮城県山元町から宮城県角田市（2 月 18 日から 3 月 7 日）

なお、作業期間につきましては、作業の進捗状況等により若干の変更が生じることがあります。



※作業期間につきましては、作業の進捗状況等により若干の変更が生じる場合があります。

福島第一・第二原子力発電所の敷地内および周辺陸域の地質・地盤調査の作業実施状況